太陽電池用シリコンウエハー事業からの撤退について

記者各位

当社(社長: 一色 誠一)は、連結子会社であるスペースエナジー株式会社(社長: 田中 亨、以下「スペースエナジー」)が展開する太陽電池用シリコンウエハー事業からの撤退を決定しましたので、お知らせいたします。

太陽電池市場は、欧州債務危機の深刻化等により需要が伸び悩む一方、中国メーカー等の設備増強により大幅な供給過剰状態にあります。これに伴い、太陽電池における主要な部材であるシリコンウエハーについても世界的な供給過剰解消の目途が立たない状態にあります。

このような厳しい経営環境下、スペースエナジーの採算は著しく悪化しており、これまで合理化努力を続けるとともに生き残りに向けてあらゆる可能性を検討してきましたが、今般、同事業の継続は困難であると判断いたしました。今後は、2012年12月(予定)をもってシリコンウエハーの製造を終了するとともに、撤退に関する具体的なスキームを検討してまいります。

当社では、今後とも太陽光発電事業については、家庭用燃料電池「エネファーム」の製造・販売事業と並ぶ新エネルギー事業の重点分野と位置付け、当社独自のマンション向け戸別太陽光発電システムを含む住宅向けのシステム販売や、メガソーラー事業を含む公共・産業用システムの提供を中心に取り組んでまいります。

【スペースエナジーの概要】

(1)社 名スペースエナジー株式会社(2)代表者代表取締役社長 田中 亨

(3)設立1995年4月(4)本社所在地東京都台東区(5)資本金38億1,958万円

(6)出資比率 JX日鉱日石エネルギー株式会社85.1%、その他14.9% (7)事業内容 太陽電池用シリコンウエハー等の製造および販売

以上